指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

1 公の施設の概要について

	名 称	秋川体育館・中央公民館				
施設の概要	所在地	あきる野市二宮 683 番地				
	所管課	あきる野市教育部スポーツ推進課 スポーツ推進係				
指定管理者	名 称	あきる野市体育・文化施設運営事業体				
	所在地	東京都中央区日本橋堀留町 2-1-1				
	業務内容	1 体育施設・公民館施設及びこれに付属する設備の使用に関する業務 2 体育施設における体育、スポーツ及びレクリエーションの指導及び 普及に関する業務 3 体育施設・公民館施設の維持管理に関する業務 4 その他教育委員会が必要と認める業務				
ホームページURL		https://akigawa-gymnasium.com/				
指 定 期 間		平成30年4月1日~令和5年3月31日				

2 施設の利用状況等について

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
開館等日数(日)	333	305	272	296	333
利用者(来客者) 数(人)	280,941	238,661	119,830	147,623	198,405
前年度比(人)	502	$\triangle 42,280$	△118,831	27,793	50,782
前年度比(%)	100.2	85.0	50.2	123.2	134.4
利用料金(売上)合計(千円)	13,910	12,848	7,815	9,819	13,285
前年度比(千円)	80	\triangle 1,062	\triangle 5,033	2,004	3,466
前年度比(%)	100.6	92.4	60.8	125.6	135.3

[※]その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

3 施設の収支状況について

(単位:千円)

項目		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収	指定管理料	47,861	48,471	49,142	48,861	48,866
	使用料収入 (売上)	13,910	12,848	7,815	9,819	13,285
入	自主事業収入	8,623	7,679	1,976	2,762	5,888
	その他の収入	0	0	1,429	2,814	888
	計	70,395	68,998	60,363	64,256	68,928
	人件費	25,368	25,042	23,452	23,726	25,153
支出	維持管理経費	39,515	35,247	31,344	34,237	41,630
	自主事業 関係経費	7,417	6,846	4,195	5,790	7,432
	その他の支出	0	0	0	0	0
	計	72,299	67,134	58,991	63,754	74,215
収支	支(収入一支出)	△1,904	1,864	1,373	502	△5,288

4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート (実施時期や具体的な方法など)

- ① 館内にご意見Boxを設置し、頂いたご意見やご要望には適宜速やかな対応を心掛けております。
- ② 体育館及び公民館の団体利用者には、使用後に使用状況報告書を提出頂き、各部屋の状況把握を行い、快適な環境維持に努めております。
- ③ 担当課と連携を取りながら、施設の問題改善に随時取り組んでおります。

利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況

【体育館・公民館】

【体育館】

- ・女性シャワーの湯の出が良くないので、点検・調整してください。
- →確認後、水圧の弱さが原因でしたので、吹き出し口を清掃しました。
- ・大体育室、カーテンが破れています。
- →カーテンの補修を行い、取り付け直しました。
- ・前に使用した団体の清掃具合が良くないので、注意してほしい。
- →再度、すべての団体へ使用受付時に使用後の清掃について周知、徹底を図りました。

【公民館】

- ・DVDが簡単に見られる環境にしてほしいです。
- →テレビの購入と再生機の購入が必要となり、すべての部屋に設置するとなると管理上、困難なことから、貸出用プロジェクターを案内しております。
- 机の汚れが目立ちます。
- →清掃業者に清掃の見直しを依頼しました。
- 窓の鍵が壊れています。
- →点検後、修理しました。
- ・前に使用している団体が机や椅子を動かしたままで大変でした。
- →巡回の強化と利用団体へ注意喚起を行いました。

利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など(取組の内容、効果など)

- 〇3年振りに独自事業を年間を通して実施しました。14事業を合計478回実施し、2,989名の参加がありました。今後は事業数の拡大を図り利用者の希望に沿った事業を展開していきます。
- ○物販販売では、地域貢献の一環としてあきる野市シルバー人材センター会員の手作り小物品販売の継続と市内福祉施設手作りクッキー・雑貨の販売を拡充しました。また、軽食品の販売として継続して焼き芋販売を実施しました。一部、あきる野市産のサツマイモを仕入れ地産地消にも貢献しています。今後はパン類、アイスの販売を計画しており、市民サービスの拡充を図ってまいります。

5 経費削減のための取組

具体的な取組内容

- ① 電気使用量-体育館・公民館の未使用場所の消灯、西側自動ドアの終日オフ、個別空調機にコンティニュウムの設置を行い、使用量削減に努めました。
- ② 重油使用量ー快適性を保持できる範囲で給湯用ボイラーの運転短縮を行いました。
- ③ 水道使用量-省エネルギー対策ご協力の案内掲示を継続して行いました。
- ④ LPG 使用量-省エネルギー対策ご協力の案内掲示を継続して行いました。

6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価

利用状況は今年度の総利用者数が198,405名となり、前年に比べて増加しました。 要因としましては利用規制の緩和などにより開館時間が従来通りに戻り、各団体の大会などが再開した ことなどが要因となります。

自主事業は3年振りに年間を通して事業を実施することができました。

14事業478回実施し2,989名の参加となりました。

物販販売では地域貢献を念頭に置き、スポーツ用品の販売と軽食類の販売を実施しました。

特に焼き芋販売は、好評で館外にのぼり旗を立てることにより、利用者以外での来館なども増えました。 一部、あきる野市産のサツマイモを仕入れることで地産地消にも貢献しております。

収支状況として収入は前年に比べ増えているものの、エネルギー高騰により光熱水費の増大や物価高による備品、消耗品費の増などにより年間を通しマイナス収支となりました。

コロナ以前のような賑わいと利用状況に戻していくことで解消されていくと理解しておりますので、宣 伝広告方法を増やし、収支改善を図ってまいります。

7 所管課による総合評価(太枠にS~Bの3段階で評価を記入)

市民サービスの向上

新型コロナウイルス感染症の規制緩和により、自主事業を計画的に実施することができ、利用者数も前年より増加しています。物販を通して地域に貢献しながら、市民サービスの拡充にも対応されています。今後も新型コロナウイルス感染の状況を踏まえながら、通常開館に向けて従業員や利用者が安全・安心して利用できる施設運営に努めてください。

経費削減の取組

利用者の増加に伴って収入も増加していますが、エネルギー高騰により支出についても増加しています。その中でも具体的に経費削減に取り組んでいる点は評価できます。引き続き、サービスの低下にならないよう、必要最低限の支出に努め、経費削減に取り組んでください。

業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価

自主事業を3年ぶりに年間を通して実施し、利用者も徐々に増えてきています。また、工夫をしながら物販を通じた地域貢献は今後も継続してください。さらに今後新型コロナウイルス感染症による規制が緩和されていくと思いますので、市民ニーズに沿った教室の展開をするなどした運営に取り組んでください。また、施設管理については、経費の削減及び事故のない運営に努めてください。

総合評価

Α

※評価基準

- S:モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A:モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B:モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。